



「中医鍼灸実践寺子屋」

～中医鍼灸実践寺子屋の開設趣旨～

健康長寿の実現、健康寿命の延伸を目的に開発された三焦鍼法。この三焦鍼法の考え方と方法を活用し、認知症対策、生活習慣病対策、フレイル対策、そして美容対策などのテーマに対して、一緒に取り組みたい多くの仲間が集い、切磋琢磨できる実践的な場となることを期待して、中医鍼灸実践寺子屋を開設することとなりました。多くの先生方、学生さんたちの参加を担当講師一同、心よりお待ちしております。

((学)衛生学園中医学教育臨床支援センター長 兵頭明)

1. 「中医鍼灸臨床実践のいろは」にて、得意技をデモンストレーション。
中医鍼灸「三焦鍼法」はその集約された「華」といえる。
2. コロナ後遺症で今日も昼夜断続的に苦しむ人も多い。
「寺子屋」はそのエビデンスを分かりやすく、納得できるまで紹介します。

主催： 一般社団法人老人病研究会
座長： 黒川胤臣（副会長 防衛医科大学外科元講師）
兵頭 明 常務理事、
(学)衛生学園、中医学教育臨床支援センター長)

テーマ：

午前：**中医鍼灸臨床実践のいろは -その 1-**
「腰痛、肩凝りから認知症まで」
講師 植松秀彰（理事）

午後：**「医師によるコロナ後遺症に対する鍼灸治療の手応え」**
講師 川並汪一（会長 日本医科大学名誉教授）
宮本泰之（第3期 Gold-QPD 鍼灸師）

日時： 2024年7月7日(日) 10:00～15:00

場所： 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル 1F 会議室

費用：

3000円（学生、Gold-QPD関係者、(一社)老人病研究会会員）

5000円（鍼灸師、医師、看護・介護関係者、その他）

予約先着順 計50名(満員になり次第受付終了)

問合せ：gold.qpd.jimukyoku@gmail.com

一般社団法人老人病研究会 今回の寺子屋に関する理事（2024年5月現在）



川並 汪一 会長 日本医科大学名誉教授（大学院老人病研究所元所長）



黒川 胤臣 副会長 防衛医科大学校外科元講師 東洋医学会認定医・指導医



兵頭 明 常務理事（学）衛生学園中医学教育臨床支援センター・センター長



植松 秀彰 理事 関東鍼灸専門学校非常勤講師 東洋鍼灸専門学校非常勤講師

一般社団法人老人病研究会 次回以降の寺子屋に関する理事

中間 優	常務理事	コンサルティング(株)組織改革代表取締役
北島 学	常務理事	医療法人社団祐希会ひまわりクリニック地域支援統括部 部長
岸 泰宏	理事	日本医科大学武蔵小杉病院 精神科教授
野村 浩一	理事	医療法人 SHIODA 塩田病院 脳神経内科 部長
越智 富夫	理事	(公社)愛媛県鍼灸師会業務執行理事 愛媛中医学研究会代表
山中 直樹	理事	日本医学柔整鍼灸専門学校鍼灸学科 専任教員

「中医鍼灸実践寺子屋」の受講予約受け付け中

申込フォーム [「中医鍼灸実践寺子屋」お申し込み](#)

(上記のリンクまたは下記 QR コードからお申し込みください)



ホームページ : <http://www.gochojunet.com>